

豊かな自然を体験しよう！「ひとはくキャラバン in加西」



人気のオオクワガタの巨大模型

今年の夏は善防公民館が博物館に変身します。オオクワガタの巨大模型や昆虫の標本展示、天体観測会や自然観察会、昆虫採集・標本づくりなどの講座を通して、加西の豊かな自然を体験しましょう。このイベントは、県立人と自然の博物館と全国モーターボート競走施行者協議会の協力で行っています。

■展示・体験コーナー（昆虫の標本展示、化石のレプリカ作り、むしむし体験など）

日時／7月23日（火）～28日（日）9:00～16:00 場所／善防公民館

■講座（工作体験、天体観測会、標本づくりなど）

日時／7月23日（火）～28日（日） 対象／小学生以上（小学生低学年は保護者同伴）

講師／県立人と自然の博物館講師ほか 定員／各講座20人（先着順）

参加費／無料（材料費別途必要）

申込方法／講座内容等を市ホームページで確認し、①講座名②保護者氏名③連絡先④住所

⑤参加者氏名⑥年齢を記入のうえ、下記へメール・FAX・郵送



お湯で固まる粘土で作ったアンモナイトのレプリカ

【申込・問合せ先】 〒675-2395（住所表記不要）文化スポーツ課 ☎④28773 FAX④31803 koryu@city.kasai.lg.jp

ふるさと加西の貴重な自然・生き物を大切に

加西市は、より豊かな自然や生き物のつながりを未来の子どもたちに伝えるために「生物多様性かさい戦略2013」を4月に策定しました。

加西市の自然や生態系は、人の生活文化と関わりの深い里山、ため池などからなる特殊なもので、多くの希少種が生息してきました。しかし、近年、外来種による侵略、シカの食害、人の手が里山から離れたことなどにより、豊かな自然や生態系が崩れてきています。



夏に咲くサギソウ

生物多様性かさい戦略の目的は、自然と生活文化との「つながり」を改めて考え、生き物が育つ場所を増やすために、里山整備、環境教育、人材育成、活動支援などを行うことです。

ふるさと加西の生活文化とともに長い時間をかけて育んできた貴重な自然を、みんなで守っていきましょう。

NACS-J 自然観察指導員講習会の参加者募集

加西市と日本自然保護協会は、「自然観察指導員」を養成する「自然観察指導員講習会」を開催します。同協会のベテラン講師による1泊2日のプログラムで、加西の自然を通じて、自然保護の考え方や自然観察の手法を学びます。今年の近畿圏内の開催は加西市のみです。

日時／8月31日（土）～9月1日（日）1泊2日 受付9:00 ※雨天決行

会場／いこいの村はりま 対象／18歳以上で1泊2日のプログラムを受講できる方

定員／60人 参加費／28,000円 募集期間／7月10日（水）～30日（火）12:00まで

申込／所定の応募用紙（市ホームページ）に必要事項を記入し、下記へ郵送・FAX・メール



【問合せ先】 〒675-2395（住所表記不要）環境課 ☎④28716 FAX④26269 kankyo@city.kasai.lg.jp

KASAI データバンク 人口／46,575（－49）| 男／22,689（－28）| 女／23,886（－21）| 世帯数／17,072（－5）
H25.5.31 現在（前月比） 5月の出生数／28人 死亡数／37人

■ 加西市ホームページ <http://www.city.kasai.hyogo.jp>

■ 加西市の市外局番は0790です。誌面では省略しています。

発行／加西市

〒675-2395 加西市北条町横尾1000番地 ☎0790④1110(代)

編集／加西市ふるさと創造部秘書課 ☎0790④8701 FAX0790④0291